

# はじめに

## デュプロ® くるくるゆうえんちせつと | 45024 | 対象年齢: 3~5才 | 子供 2~8 人向け

このセットは、遊びを通して物の性質や仕組み、図工、算数などに対する興味を高めることができるセットです。子どもたちが遊園地を作るデザイナーや設計士になりきって楽しく遊びながら学べるレッスンをすることができます。組み立てカードは、こちらにあげられているようなアクティビティの導入や、子どもたちのモデル作りのガイド、またはオリジナルのモデル作りのヒントとしてお使いいただけます。



**1. いろんな動きを知ろう:** 子どもたちに、遊園地で一番好きな乗り物やこわい乗り物についてたずねてみましょう。答えにあげられた様々な乗り物の動きについて話してください。子どもたちに、「乗り物設計士」になって色々な乗り物を作ってもらいましょう。

1番目、2番目、3番目にどこに行けばよいかを示す仕組みを作るようにアドバイスしてください。子どもたちに、自分たちが作った遊園地の名前を決めて、遊園地の地図を描いてもらいましょう。



**2. ゲームの仕組みを知って、予測しよう:** テーマパークや遊園地で見かけるゲームにどんなものがあるか、子どもたちに描写してもらいます。このようなゲームに勝つと賞品がもらえることについて話してください。子どもたちにオリジナルのゲームを作ってもらいましょう。ゲームのルールや賞品を決めて、上手く作れたかどうか実際に遊んで試してみるようにアドバイスします。

**4. いろいろはかってみよう:** 子どもたちにゲームか乗り物、屋台のモデルを1つ作ってもらい、モデルの仕組みを実演してもらいましょう。距離、高さ、重さ、長さなど、様々な測定方法や単位について話してください。それぞれのモデルで何を測ることができるか、子どもたちにたずねてみましょう。重さや距離、値段などを比較し、推定してみてください。



**3. 空間や位置について知ろう:** 遊園地にある様々なエリアについて子どもたちに話してください。こういった異なるエリアがどのように並んでいるか、子どもたちにたずねてみましょう。遊園地の様々なエリアを実際に組み立てて、並べてもらいます。数字のブロックを使って、遊園地に来る人たちが

**5. 自分たちのショーをつくらう:** 遊園地で見ることができる様々なショー(パレード、マジックショー、演奏会など)について子どもたちに話してください。子どもたちに、ステージとショーを作ってもらいます。小道具や衣装、背景、お客さんの座席なども作るように言いましょう。



## 学習の目的

初期の数や科学

- 原因と結果
- 観察する&描写する
- 問題を解決する